

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年1月27日

【会社名】 株式会社FRONTEO

【英訳名】 FRONTEO, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 守本正宏

【本店の所在の場所】 東京都港区港南二丁目12番23号

【電話番号】 (03)5463-6344(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員 経理財務統括部長 國枝宏美

【最寄りの連絡場所】 東京都港区港南二丁目12番23号

【電話番号】 (03)5463-6344(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員 経理財務統括部長 國枝宏美

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、2026年1月27日付で、財務上の特約が付されたコミットメントライン契約を締結しましたので、金融商品取引法24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の4の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

当社は、ライフサイエンスAI事業を中長期の成長領域として位置づけ、自社開発の特化型AI「KIBIT」を活用し、創薬の起点となる「仮説」を生み出すAI創薬支援サービス「Drug Discovery AI Factory（以下、DDAIF）」を提供しております。

2023年を事業開始年度として、加速的な成長を実現しており（年平均成長率95%以上）、このDDAIFを中心核に、各分野のスペシャリストである共創パートナーと連携して創薬工程全体の最適化を図る取り組み（共創型創薬エコシステムの構築）を推進し、標的分子探索・適応症仮説の創出から後続工程までを一体で推進することで、顧客価値の拡大と当社のAI創薬分野の成長を目指しております。

今後、当社が当該成長戦略を継続的に実行していくにあたり、(i)ソリューション・解析手法の高度化に向けた研究開発投資、(ii)専門人材の採用・育成を含む体制強化、(iii)共創プロジェクト/PoC等の推進に伴う投資・運転資金等、資金需要の増加が見込まれます。

このため、当社は財務基盤の安定を図りながら、成長投資の機動性・安全性を高め、ライフサイエンスAI事業の持続的な成長拡大を確実に推進することを目的として、本契約を締結することいたしました。

2【報告内容】

(1)	契約締結日	2026年1月27日
(2)	本契約の相手方の属性	株式会社三菱UFJ銀行をアレンジャーとするシンジケート団
(3)	契約形態	シンジケーション方式コミットメントライン契約 (総額2,450百万円)
(4)	借入実施日	2026年1月30日
(5)	借入金額	既存借入額1,750百万円を返済し、新たに2,050百万円の借入を実施いたします。
(6)	弁済期限	2026年2月27日
(7)	担保の内容	無担保
(8)	財務上の特約の内容	連結及び単体における純資産の部の合計額維持（2025年3月期又は直近期のいずれか大きい方の75%以上を維持すること） 連結及び単体における経常利益2期連続損失回避

(1)	契約締結日	2026年1月27日
(2)	本契約の相手方の属性	株式会社みずほ銀行
(3)	契約形態	コミットメントライン契約（総額300百万円）
(4)	借入実施日	-
(5)	借入金額	-
(6)	弁済期限	-
(7)	担保の内容	無担保

(8)	財務上の特約の内容	連結及び単体における純資産の部の合計額維持（2025年3月期又は直近期のいずれか大きい方の75%以上を維持すること） 連結及び単体における経常利益 2期連続損失回避
-----	-----------	---